



北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会

ベスト16に三本木くん、経堂くん

1月18日(月)、浦幌中学校2年の三本木蓮くんと経堂公平くんが水野教育長を訪問し、1月9～11日に北見市で開催された第39回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会の結果を報告しました。

三本木くんと経堂くんは、昨年12月5日(土)に開催された北海道中学生新人バドミントン大会十勝地区予選会の男子ダブルスで準優勝し、全道大会の出場が決まりました。全道大会では3回戦まで進み、ベスト16入りを果たしました。

三本木くんは「自分たちのミスが多かった。次は自分たちが決めて勝ちたい」、経堂くんは「雰囲気を押された。次は全道プレイヤーとして自信を持って臨みたい」と全道大会の感想を語り、水野教育長からは「この経験を糧に次の大会へ向けて頑張ってください」と激励が送られました。



うらほろ冬花火2021

真冬の夜空に光の華

1月23日(土)、町民限定の「うらほろ冬花火2021」(浦幌町観光協会主催)が町民球場で開催され、約1,000人が来場しました。

今回の冬花火は2019年1月以来2年ぶり2回目。音楽を演出する花火を中心に行われました。花火のプログラムは4部構成で、中高生でつくる「浦幌部」のメンバーが考えたプログラムも含まれていました。

当日はFM-JAGAの栗谷昌宏さんが司会を務め、うらほろアンバサダーの増田佳織さんがゲスト出演し会場を盛り上げ、6,000発の花火が真冬の夜空を彩りました。



新規農業経営参画・就農者激励会

新たに7名が経営参画・就農

1月20日(水)、浦幌町農業青年人材銀行(小川博幸会長)主催の新規農業経営参画・就農者激励会が役場で開催されました。

今年は参画者2組4名と新規就農者3名の計7名が対象となり、その内4名が出席しました。

主催者の小川会長は「農業の後継者不足が叫ばれている中、新たに後継者候補やパートナーとして迎え入れることができ、大変嬉しく思う」と、新しい担い手の仲間入りを歓迎すると共に激励を送られました。



浦幌小学校

精一杯の滑りで感謝

1月26～28の3日間、浦幌小学校でスケート記録会が開催されました。

今年は雪が少なくリンク造成が進まない中、1月上旬になんとかオープン。児童たちは記録会までの短い時間、一生懸命練習に励みました。

記録会では、リンクを作ってくれた保護者に感謝しながら、児童たちは精一杯の滑りを披露しました。

